

平成 17 年 6 月 13 日

金融庁総務企画局
企業開示参事官室 御中

全国銀行協会

「有価証券報告書等に関する業務の業務・システム見直し
方針（案）」に対する意見書について

去る 5 月 31 日に貴庁から公表されました「有価証券報告書等に関する業務の業務・システム見直し方針（案）」に対する意見を下記のとおり取りまとめましたので、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 . 「 2 . 有価証券報告書等に関する業務をめぐる動向と業務・システム最適化の基本理念（ 1 ）有価証券報告書等に関する業務をめぐる動向」について

EDINETのXBRL化を検討するにあたっては、貴庁が広くわが国のXBRLに関わるタクソノミーの標準化を指向・主導し、タクソノミーの継続的なメンテナンスが可能な体制、仕組みを組み込み、広く利便性の向上に繋がるよう、配慮して頂きたい。

- 2 . 「 3 . 業務・システムの主な課題（ 1 ） システム環境やデータ提供方式について、利用者の利便性の向上が必要」について

システム環境やデータ提供方式については、利用者の利便性と同時に提出者の利便性にも配慮して頂きたい。

例えば、情報提出用の端末におけるブラウザ設定等の事務負担の軽減、提出企業におけるセキュリティ強化のため、インターネット・サーバー

のSSL (Secure Socket Layer) ポートの開放が困難となっている現状等について十分な配慮をお願いしたい。

3. 「4. 有価証券報告書等に関する業務の業務・システム見直し方針(1) アクセシビリティの向上」について

今後のEDINETに関わるシステム開発や改修にあたっては、現行のEDINET利用時の操作性(例えば、提出者検索のより円滑な実行、書類のスピーディな閲覧等)について一段の改良をお願いしたい。

以 上